

2026 秋入学

卒業要件ガイダンス

サステイナビリティ観光学部(ST) / 2023カリキュラム / 日本語基準

スチューデント・オフィス



本資料は、新入生オリエンテーションサイトにアップされています。QRコードよりアクセスし、手元で見ても構いません。



受講登録で不明な点があれば、[Academic Informationウェブサイト](#)を確認するようにしましょう。
これから説明する内容がすべて掲載されています。



質疑応答はガイダンスの最後に行います。



1. 大学の学修・仕組みについて理解する

2. 卒業要件を理解する

3. 受講登録までに準備することを理解する



1

基本的な情報と卒業要件

1-1

大学での学修における基本的な情報

1-2

サステナビリティ観光学部（ST）について
・ 卒業要件と科目分野



休憩

2

受講登録について

2-1

受講登録とは

2-2

受講登録期間

2-3

受講登録ガイダンスに向けたワーク

2-4

その他

1-1. 大学での学修における基本的な情報

10月	秋セメスター	第1クォーター
11月		
12月		第2クォーター
1月		
2月		冬セッション
3月		
4月	春セメスター	第1クォーター
5月		
6月		第2クォーター
7月		
8月		夏セッション
9月		

▶ 学年暦とは？

- 年間予定を記載したカレンダーのことです。
1年は2つのセメスターに分かれ、各セメスターはさらに2つのクォーターとセッションに分かれています。
- 10月から始まる学期を秋セメスター、4月から始まる学期を春セメスターと呼びます。
- セッションとは、長期休暇が始まって最初の1週間を使って行われる授業がある期間です。

学年暦を見る →

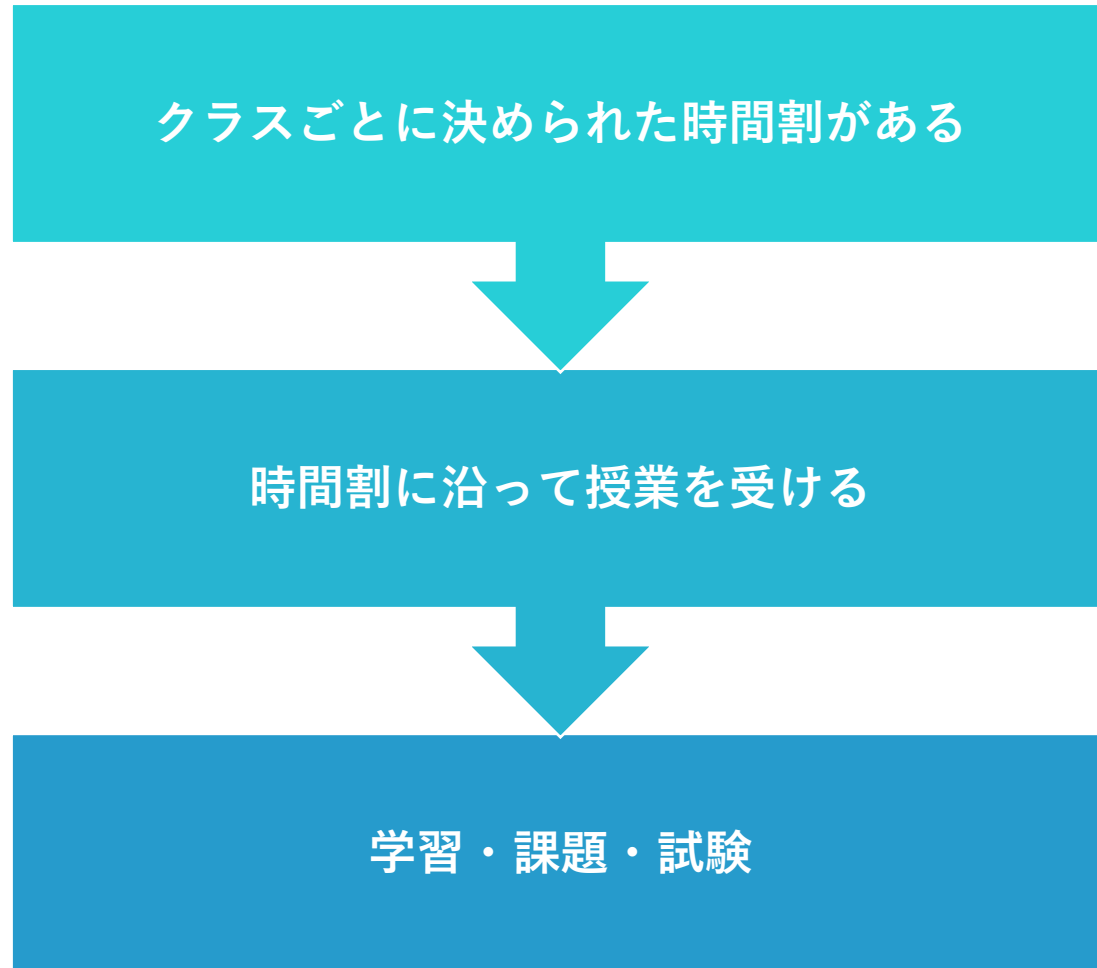
▶ 春入学の場合：最初に迎えるセメスターが「春セメスター」

1回生		2回生		3回生		4回生	
春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター
1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター	5セメスター	6セメスター	7セメスター	8セメスター

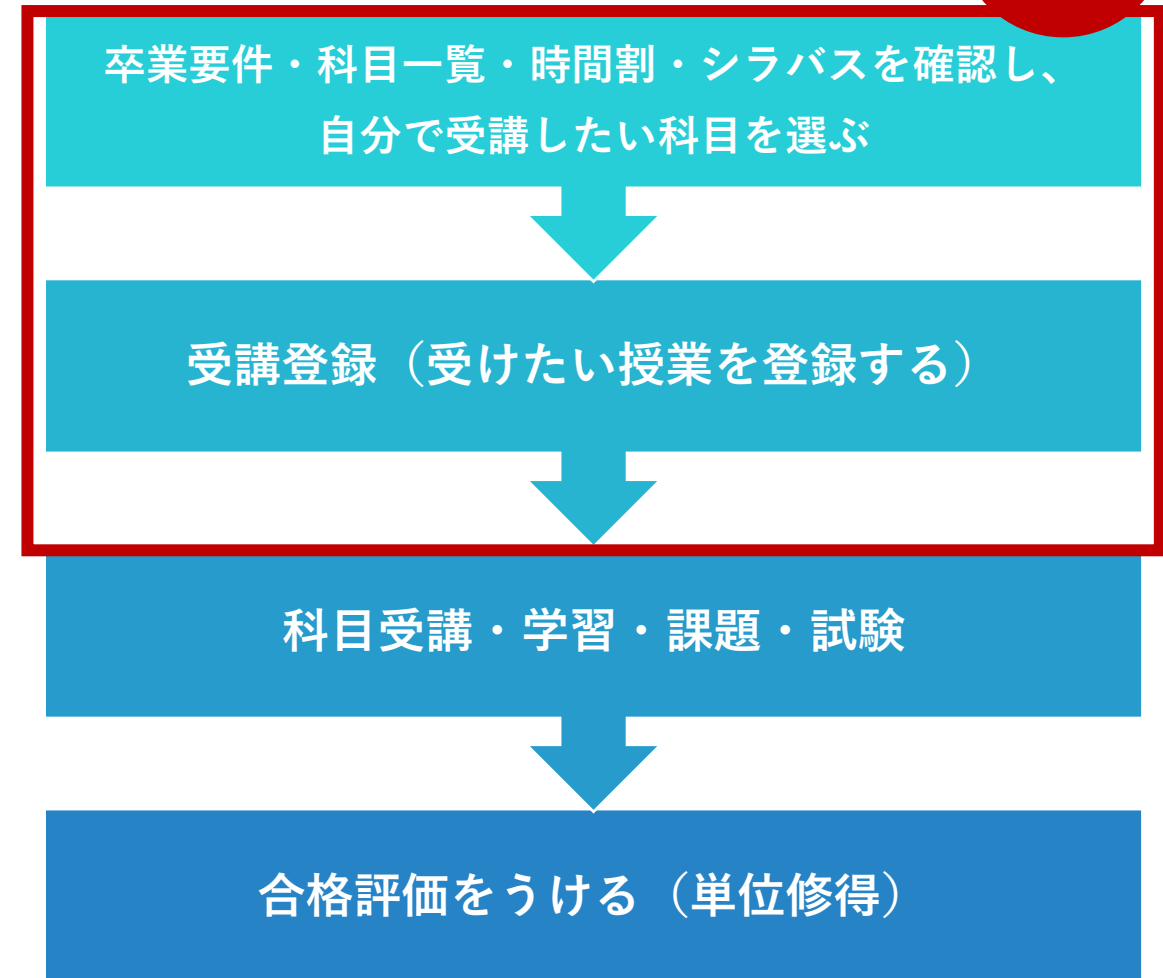
▶ 秋入学の場合：最初に迎えるセメスターが「秋セメスター」

1回生		2回生		3回生		4回生	
秋セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター
1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター	5セメスター	6セメスター	7セメスター	8セメスター

▶ 高校までは…



▶ 大学では…



Point

春セメスター：4月～5月（1クォーター）または 6月～7月（2クォーター）の2カ月で授業が行われる
 秋セメスター：10月～11月（1クォーター）または 12月～1月（2クォーター）の2カ月で授業が行われる

科目	単位数	開講期間	1週間の授業回数	合計の授業回数
講義科目	2単位	クォーター（2カ月）	2回	14回
		セメスター（4カ月）	1回	
演習科目	2単位	セメスター（4カ月）	1回	14回
言語科目	4単位	セメスター（4カ月）	4回	56回
	2単位		2回	28回

春セメスター：4月～7月の4カ月で授業が行われる
 秋セメスター：10月～1月の4カ月で授業が行われる

授業実施形態は、「対面授業（In-Person）」または「遠隔授業（オンライン・オンデマンド）」のいずれかとなります。
各科目の授業実施形態については、シラバスと時間割の両方を見て確認してください。

授業形態		授業の受け方
対面授業		対面型（教室）で実施されます。 ただし、一部授業回がオンライン実施（ZOOM）となる場合があります。 この場合、その授業回はオンライン（ZOOM）で出席する必要があります。
遠隔授業	オンライン (Online)	リアルタイムで配信される授業です。 時間割に記載された曜日・時限にZoom等で授業が実施されます。
	オンデマンド (OnDemand)	Moodle等で提示された教材、講義動画などを指定された期間内に視聴し、課題等に取り組みます。 原則的に、時間割に記載された曜日・時限に配信が開始されます。

（単位集計時の注意）－2セメスター以降、自身で受講登録をする際に気をつけてください－
「遠隔授業科目」は、大学設置基準及び本学学則に基づき、卒業要件単位数として認められる単位数は【60単位】が上限となります。
【60単位】を超えて修得した場合、卒業に必要な単位としてカウントすることはできません。詳しくは、ウェブサイトの「[6. 授業の実施形態](#)」を確認してください。

時間割サンプル（第1クォーター&第2クォーター）

- クォーター科目を履修する場合、第1クォーターと第2クォーターで時間割が変わるので要注意！
- クォーター開講科目を履修している曜日・時限に、セメスター開講科目を登録することはできません。

時限	授業時間	開講	月	火	水	木	金
1	8:45-10:25	1Q	英語初級A	英語初級B	スチューデント サクセス ワークショップ	英語初級A	英語初級B
		2Q					
2	10:35-12:15	1Q			多文化協働 ワークショップ	2クォーター科目	
		2Q					
3	12:30-14:10	1Q		英語初級A			英語初級A
		2Q					
4	14:20-16:00	1Q			1クォーター科目		
		2Q					
5	16:10-17:50	1Q	観光学入門				
		2Q		セメスター科目			
6	18:00-19:40	1Q					
		2Q					

▶ 通常の評価

評価	得点率	合否
A+	90%以上	合格 (単位修得)
A	80-89%	
B	70-79%	
C	60-69%	
F	59%以下	不合格

▶ 左記以外の評価

記号	意味	備考
P	合格	一部の科目で使用
T	認定	60単位を上限※
E	免除	単位として集計はされない

※ 2回生・3回生に編・転入学した学生については、編・転入学時に認定された単位数は含みません。

▶ GPAとは？

各科目の成績からAPU独自の換算方法によって算出した学生の成績評価値のこと

- **通算GPA：**

入学してから現在までの成績ポイントをもとに計算

活用例) 成績証明書、交換留学、早期卒業プログラムなど

- **（当該）セメスターGPA：**

そのセメスターで修得した成績ポイントのみで計算

活用例) 奨学金に関わる審査など

1-2.サステイナビリティ観光学部（ST）について

卒業要件と科目分野

▶ カリキュラムとは？

卒業に必要な条件や履修できる科目を定めたもので、入学年度によって決まります。
卒業まで変更されることはありません。（退学などの学籍異動の場合を除く）

2026年9月入学者

2023カリキュラム
(2023年度4月以降の入学者)

- 卒業するための条件は、入学基準の言語で大きく異なります。
- 日本語基準は、プレイスメントテストの結果によって、英語の履修トラック（履修の開始レベル）が分かります。**
- 英語の履修トラックによって、英語科目の必要単位数が異なります。
- 卒業まで変更されることはありません。（退学などの学籍異動の場合を除く）

学部	サステナビリティ観光学部（ST）						
入学基準言語	日本語基準（J） ※英語科目が必修（卒業要件3）						英語基準（E）
英語の開始レベル （卒業に必要な英語科目の単位）	初級 (24)	準中級 (18)	中級 (12)	準上級 (6)	上級1 (12)	上級2 (6)	免除 (0)
英語の履修トラック	スタンダードトラック (ST)			アドバンスドトラック (AT)			
カリキュラム	ST 23 <u>JST</u>			ST 23 <u>JAT</u>			ST 23 E
意味	ST 2023カリキュラム 日本語基準 <u>スタンダードトラック</u>			ST 2023カリキュラム 日本語基準 <u>アドバンスドトラック</u>			ST 2023カリキュラム 英語基準

▶ ST 2023カリキュラム図より一部抜粋

			1年生			2年生			3年生			4年生		
S T 専 門 教 育 科 目	観 光 学 分 野 科 目	観光学				観光社会学	2	観光案内係	2					
						観光文化論	2	観光経済学	2					
						観光人類学	2							
	観 光 産 業					観光とメディア	2							
						ツーリズム・オペレーション	2	観光型マーケティング	2					
						MICE産業論	2							
	ホ ス ピ タ リ テ ィ 産 業					スペシャルインタレスト・ツーリズム	2							
						ヘルス&ウェルネスツーリズム	2							
						ホスピタリティ・オペレーション	2	サービス・エクスベリエンス	2					
	持 続 可 達 な 社 会 分 野 科 目	環境学	生物多様性	2		環境と社会	2	公園と保護地域	2					
						環境政策とガバナンス	2							
						環境経済学	2							
	広 間 関 係	環境マネジメント			環境汚染と防止	2								
						環境教育	2							
						自然変動	2							
	学 部 共 通 科 目	地域づくり	サステイナブル都市開発と計画	2	レジリエント都市論	2								
		社会経済	持続学入門	2	マーケティング入門	2								
		データサイエンスと情報システム	インターネット技術とアプリケーション	2	GISとリモートセンシング	2								
	ア カ デ ミ ック ・ ス キ ル 科 目	特別講義	特別講義（専門教育科目）	2										
	オ フ カ ン パ ス ・ プ ロ グ ラ ム 科 目	フィールド・スタディ	フィールド・スタディ	2	フィールド・スタディ	4								
	実 習 ・ 最 終 成 果 科 目													

- カリキュラム図では、卒業までに学ぶことができる科目を一目で確認できます。
(画像は科目の一部のみ)
(他学部の科目は未掲載)
- STで学ぶことができる科目の中でも、卒業するために必ず単位を修得しなければならない科目が定められています。



卒業要件

▽人材育成目的

サステナビリティ観光学部は、社会学を基盤としたカリキュラムおよびキャンパス内外における様々な社会の活動主体と協働した学びを通じ、社会と地域について学問横断的に理解し、持続可能な社会の形成と観光に関する基礎的・専門的知識を修得し、論理的・批判的な思考、定性的・定量的な分析、問題解決および異文化環境におけるコミュニケーションや協働の力を身に付けることで、様々な社会課題に対処でき、世界市民としての責任感に基づいて行動できる人材を育成することを目的とする。

▽学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

サステナビリティ観光学部は、学部則に定めた教育研究上の目的を達するため、卒業要件を定めるとともに、以下を卒業時まで修得すべき学修成果とする。

（学修成果）

1. 持続可能な社会の形成と観光に関する専門知識を修得する
2. 課題解決のためのリテラシーを修得する
3. 世界市民としての責任感を身に付ける

- 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

- 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

- 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

卒業要件2: 合計124単位以上修得していること

- 卒業するためには、合計124単位以上を修得する必要があります。
- 124単位を修得するにも、細かくルールが定められています。

英語初級始まりの場合

英語上級1始まりの場合

合計	科目分野	小計	科目分野	JST 必要単位数	JAT 必要単位数
124単位以上	共通教育科目	40	言語教育科目_英語科目（必修）	24	12
			共通教養科目	8	8
			学部専門入門科目(必修)	8	8
			言語教育科目および共通教養科目	—	12
	ST専門教育科目	62	観光学分野科目	10	10
			持続可能な社会分野科目	10	10
			アカデミック・スキル科目(必修)	6	6
			オフキャンパス・プログラム科目	2	2
			卒業プロジェクト・キャップストーン（選択必修）	2	2
	他学部専門教育科目	0			
	要卒集計外科目	0			

- 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

124単位を修得する上での
細かいルール

卒業要件3: 必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）

- ▶ **日本語基準学生は、英語科目が必修！**
- 入学時のプレイスメントテストによって、**開始レベルと履修トラック**が決定されます。
 - 必修科目の単位を修得し終えるまで自動的に大学がクラスを指定します。
 - A/B両方の科目の単位を修得すると次のレベルに進むことができます。**AまたはBのどちらかが不合格の場合、次のレベルに進むことはできません。**
 - 例えば、英語Aが合格、英語Bが不合格であった場合、次のセメスターに英語Bのみ登録します。

履修 トラック	開始 レベル	必要 単位	スタンダードトラック 必修英語				アドバンスドトラック 必修英語	
			初級A	準中級A	中級A	準上級A	上級1A	上級2A
			初級B	準中級B	中級B	準上級B	上級1B	上級2B
スタンダード トラック (JST)	初級	24	1セメ	初級修得後	準中級修得後	中級修得後	(選択)	(選択)
	準中級	18	免除	1セメ	準中級修得後	中級修得後	(選択)	(選択)
	中級	12	免除	免除	1セメ	中級修得後	(選択)	(選択)
	準上級	6	免除	免除	免除	1セメ	(選択)	(選択)
アドバンスト トラック (JAT)	上級1	12	受講不可				1セメ	上級1 修得後
	上級2	6					免除	1セメ
	免除	0					免除	免除

卒業要件3: 必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）

- 英語の開始レベルによって、同じ履修トラックでも卒業に必要な【英語科目】と【言語教育科目および共通教養科目】の単位数が異なります。

JST：英語初級 始まり		小計	科目分野	JST 必要 単位数
124 単位 以上	共通教育 科目	40	言語教育科目_英語科目（必修）	24
			共通教養科目	8
			学部専門入門科目（必修）	8
			言語教育科目および共通教養科目	—
	ST専門 教育科目	62	観光学分野科目	10
			持続可能な社会分野科目	10
			アカデミック・スキル科目（必修）	6
			オフキャンパス・プログラム科目	2
			卒業プロジェクト・キャップストーン（選択必修）	2
	他学部 専門教育 科目	0		
	要卒 集計外 科目	0		

JST：英語準上級 始まり		小計	科目分野	JAT 必要 単位数
124 単位 以上	共通教育 科目	40	言語教育科目_英語科目（必修）	6
			共通教養科目	8
			学部専門入門科目（必修）	8
			言語教育科目および共通教養科目	18
	ST専門 教育科目	62	観光学分野科目	10
			持続可能な社会分野科目	10
			アカデミック・スキル科目（必修）	6
			オフキャンパス・プログラム科目	2
			卒業プロジェクト・キャップストーン（選択必修）	2
	他学部 専門教育 科目	0		
	要卒 集計外 科目	0		

No.	要件
1	少なくとも4年間に在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

卒業要件4: 各科目分野の必要単位数を修得していること

JST：英語初級
始まり

	科目分野	小計	計 102単位	JST 必要 単位数
124 単位 以上	共通教育 科目	40	言語教育科目_英語科目（必修）	24
			共通教養科目	8
			学部専門入門科目（必修）	8
			言語教育科目および共通教養科目	—
	ST専門 教育科目	62	観光学分野科目	10
			持続可能な社会分野科目	10
			アカデミック・スキル科目（必修）	6
			オフキャンパス・プログラム科目	2
			卒業プロジェクト・キャップストーン（選択必修）	2
	他学部 専門 教育科目	0		
	要卒集計 外科目	0		

卒業に必要な124単位中【102単位】は、修得すべき科目分野と単位数が定められています。

残りの22単位については、科目分野は決められていません。興味のある分野から修得してください。

124単位－102単位＝22単位

残り22単位の科目分野は問わない



英語の開始レベルによって、「英語科目」と「言語教育科目および共通教養科目」の必要単位数が少しずつ異なりますが、定められている各分野の必要単位数102単位は、どの学生も一緒です。

- 卒業に必要な単位は、以下の手順で確認できます。

【手順】 CAMPUS WEB >> 「履修状況確認（受講登録内容・成績一覧）」

- 卒業するためには…「修得」単位が、「必要」単位を満たす（上回る）必要があります。（下記画像参照）
- 日本語基準国内学生は、英語科目とは別に、**反対言語（英語開講科目）**を20単位以上修得する必要があります。（卒業要件5）

科目分野	必要	修得	反対言語修得	登録	反対言語登録
【合計（卒業要件に含まれる単位）】	124	90	18	8(8)	
■ 共通教育科目	40	48	8	4(4)	
<言語教育科目>		12			
・英語スタンダードトラック科目		6			
ー英語スタンダードトラック科目（必修）	6	6			
・英語アドバンストラック					
・AP言語科目		4			
・特定講義科目		2			
<共通教養科目>	16	36	8	4(4)	
・APUリテラシー科目		18	4	4(4)	
・学部専門入門科目		6			

CAMPUS WEBとは、受講登録や成績照会に使用するAPUの学内システムです。

No.	要件
1	少なくとも4年間に在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること



共通教養科目とは？

▶ 共通教養科目とは？

- ・ 大学での学びの基盤となる知識・技能と資質・能力を身に付け、深い教養を養うことを目的とする科目です。
- ・ 低回生から履修可能な科目が多くあります。

		1回生				2回生		3回生		4回生	
共通 教 養 科 目	APUリテラシー	スチューデントサクセスワークショップ	2	アジア太平洋の言語	2	日本の政治と社会	2	異文化間コミュニケーションの応用と実践	2		
		多文化協働ワークショップ	2	アジア太平洋の宗教	2	日本のポピュラーカルチャー	2	グローバルリーダーシップのためのスキルと実践	2		
		平和・ヒューマニティ・民主主義	2	アジア太平洋の地理	2	日本の歴史	2	ソーシャルインパクトのためのグローバルリーダーシップ	2		
		異文化間コミュニケーション入門	2	アジア太平洋の文化と社会	2	日本国憲法	2	茶道	2		
		異文化フィールドワークⅠ	2	アジア太平洋の歴史	2	特殊講義（日本学）	2	華道	2		
		異文化フィールドワークⅡ	2				日本の伝統芸能	2			
		多文化比較論	2								
		グローバルリーダーシップの基礎	2								
		海外学習デザイン	2								
		ブリッジプログラム	2								
	学部専門入門	持続可能な開発入門★	2	メディア学入門	2	世界経済とグローバル課題	2	上級数学	2		
		観光学入門★	2	国際関係論入門	2	経済学入門	2	基礎数学	2		
		政策学入門	2	比較政治学入門	2						
		社会学入門★	2	政治学入門	2						
		社会科学のための統計学★	2								
	世界市民基盤	法学	2	ネゴシエーションスキル	2	ウェブデザイン	2	ウェルネス	2		
		心理学	2	論理とクリティカルシンキング	2	情報処理入門	2	メディア制作ラボ	2		
		生命倫理	2	キャリア形成のための自己分析	2	プログラミング入門	2	インターンシップ	2		
		AIと社会	2	キャリア形成のための多様な視点	2	情報リテラシー	2	キャリア形成のためのキャリア分野分析	2		
		西洋哲学	2	特殊講義（共通教養科目）	2			AIとデータサイエンス	2		
		中国哲学	2					GIS入門	2		
		西洋美術	2					データベースシステム	2		
		近現代の科学技術	2					特殊講義（ICT）	2		
							情報システムプログラミング	2			
ST 2023カリキュラム 											

卒業要件6: 共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること

合計	科目分野	小計	科目分野	JST 必要 単位数
124 単位 以上	共通教育 科目	40	言語教育科目_英語科目（必修）	24
			共通教養科目	8
			学部専門入門科目(必修)	8
			言語教育科目および共通教養科目	—
	ST専門 教育科目	62	観光学分野科目	10
			持続可能な社会分野科目	10
			アカデミック・スキル科目(必修)	6
			オフキャンパス・プログラム科目	2
			卒業プロジェクト・キャップストーン （選択必修）	2
	他学部専 門 教育科目	0		
	要卒集計 外 科目	0		

- 卒業までに、次の4科目の単位をすべて修得することが必要です。

科目名	単位	配当セメスター	登録方法
観光学入門	2単位	1セメスター	学生が登録
社会学入門	2単位	1セメスター	学生が登録
持続可能な開発入門	2単位	1セメスター	学生が登録
社会科学のための 統計学	2単位	1セメスター	学生が登録

※ 配当セメスター以上であれば、受講登録可能

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

ST専門教育科目とは？

ST専門教育科目

▶ ST専門教育科目とは？

- STの目的と理念を理解し、専門的な知識・技能を身に付け、興味・関心をより深めていく科目です。
- 多くの科目は、2回生（3セメスター）以上から履修が可能です。
- STでは、専門教育科目をさらに下記のように区分しています。⇒ どんな科目が設置されているかは、[カリキュラム図](#)で確認できます。

アカデミック・スキル科目		STでの学修を進める上で必要なアカデミック・スキルを学ぶ。
学部共通科目	地域づくり	内発的发展論や着地型観光等、地域の持続的な発展・計画のために必要な知識を学ぶ。
	社会起業	将来的な起業に必要な知識等を学ぶ。
	データサイエンスと情報システム	観光・持続可能な社会に応用できるICTスキルについて学ぶ。
観光学分野科目	観光学	社会学的・人類学的、歴史的背景を踏まえて、社会学の観点から観光に関わる理論を学ぶ。
	観光産業	様々な観光のあり方や形態、観光産業のしくみについて、最新の理論・動向や社会的背景等について包括的に学ぶ。
	ホスピタリティ産業	サービス、ホテル、リゾート、フードなどの観光に関わる産業や業態について理解を深めるため、ホスピタリティの理論と実践を学ぶ。
持続可能な社会分野科目	環境学	人間の活動に伴って生じる大気汚染や水質汚染等の公害問題や気候変動問題、海洋プラスチック問題、生物多様性等の地球規模課題と、地球環境保全のための人々の行動変容等、環境と人々の関係に関わる基本的な知識や理論を包括的に学ぶ。
	資源マネジメント	資源循環型の社会、特に循環経済や低炭素社会を実現するための基本的な理論や手法を学ぶ。
	国際開発	国際的な持続可能な開発を達成するために必要な社会的側面と経済的側面を中心に、開発のための政治学や社会学、人類学、経済学、政策学などの理論的側面と、国際機関の役割や様々な開発協力手法などの実践的側面を学ぶ。
オフキャンパス・プログラム科目		学外における実習を含む科目。
演習・最終成果科目		学生の興味・関心に基づき演習形式で学びを深めていく。

No.	要件
1	少なくとも4年間に在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

卒業要件7: アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること

合計	科目分野	小計	科目分野	JST 必要 単 位 数
124 単位 以上	共通教育 科目	40	言語教育科目_英語科目（必修）	24
			共通教養科目	8
			学部専門入門科目（必修）	8
			言語教育科目および共通教養科目	—
	ST専門 教育科目	62	観光学分野科目	10
			持続可能な社会分野科目	10
			アカデミック・スキル科目（必修）	6
			オフキャンパス・プログラム科目	2
			卒業プロジェクト・キャップストーン（選 択必修）	2
	他学部専門 教育科目	0		
	要卒集計外 科目	0		

- 卒業までに、次の3科目の単位をすべて修得することが必要です。

科目名	単位	配当セメスター (※1)	登録方法
社会調査法入門	2単位	1セメスター	学生が登録
文献講読Ⅰ	2単位	3セメスター	3セメスター時に 大学が登録 (※2)
文献講読Ⅱ	2単位	4セメスター	4セメスター時に 大学が登録 (※2)

※1 配当セメスター以上であれば、受講登録可能

※2「文献講読Ⅰ」と「文献講読Ⅱ」について

- 大学が科目を登録する際、入学基準言語のクラスで受講登録します。
- 一部のクラスでは、事前選考が行われる場合があります。この場合は、Student Portalで募集の案内を行います。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

卒業要件8: 観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること

合計	科目分野	小計	科目分野	JST 必要 単位 数
124 単位 以上	共通教育 科目	40	言語教育科目_英語科目（必修）	24
			共通教養科目	8
			学部専門入門科目(必修)	8
			言語教育科目および共通教養科目	—
	ST専門 教育科目	62	観光学分野科目	10
			持続可能な社会分野科目	10
			アカデミック・スキル科目(必修)	6
			オフキャンパス・プログラム科目	2
			卒業プロジェクト・キャップストーン（選択必修）	2
	他学部専門 教育科目	0		
	要卒集計外 科目	0		

- 卒業までに、次の科目から5科目10単位以上を修得することが必要です。
- この分野については、1回生が履修可能な科目はありません。
- いずれの科目も学生自身で登録してください。

区分	科目名	単位	担当セメスター
観光学	観光とメディア	2	3セメスター
	観光社会学	2	3セメスター
	観光文化論	2	3セメスター
	文化人類学	2	3セメスター
	遺産観光論	2	5セメスター
	観光経済学	2	5セメスター
観光産業	MICE産業論	2	3セメスター
	スペシャルインタレスト・ツーリズム	2	3セメスター
	ツーリズム・オペレーション	2	3セメスター
	ヘルス&ウェルネスツーリズム	2	3セメスター
	観光地マーケティング	2	5セメスター
ホスピタリティ 産業	フード&ビバレッジ・オペレーション	2	3セメスター
	ホスピタリティ・オペレーション	2	3セメスター
	リゾート・マーケティング	2	5セメスター
	レベニュー・マネジメント	2	5セメスター
	サービス・エクスペリエンス	2	5セメスター

※ 担当セメスター以上であれば、受講登録可能

No.	要件
1	少なくとも4年間に在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

卒業要件9: 持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること

合計	科目分野	小計	科目分野	JST 必要 単位数
124 単位 以上	共通教育 科目	40	言語教育科目_英語科目（必修）	24
			共通教養科目	8
			学部専門入門科目(必修)	8
			言語教育科目および共通教養科目	—
	ST専門 教育科目	62	観光学分野科目	10
			持続可能な社会分野科目	10
			アカデミック・スキル科目(必修)	6
			オフキャンパス・プログラム科目	2
			卒業プロジェクト・キャップストーン（選択必修）	2
	他学部専門 教育科目	0		
	要卒集計外 科目	0		

- 卒業までに、次の科目から5科目10単位以上を修得することが必要です。
- いずれの科目も学生自身で登録してください。

区分	科目名	単位	配当セメスター
環境学	生物多様性	2	1セメスター
	環境と社会	2	3セメスター
	環境教育	2	3セメスター
	環境経済学	2	3セメスター
	環境政策とガバナンス	2	3セメスター
	気候変動	2	3セメスター
	公園と保護地域	2	5セメスター
資源 マネジメント	環境汚染と防止	2	1セメスター
	エネルギーマネジメント	2	3セメスター
	資源マネジメント	2	3セメスター
	サステナブルビジネス	2	5セメスター
	循環型社会論	2	5セメスター
国際開発	開発社会学・人類学	2	3セメスター
	開発政治論	2	3セメスター
	国際開発協力	2	3セメスター
	紛争と開発	2	3セメスター
	開発政策	2	5セメスター
	開発と経済	2	5セメスター

※ 配当セメスター以上であれば、受講登録可能

No.	要件
1	少なくとも4年間に在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

卒業要件10: オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること

合計	科目分野	小計	科目分野	JST 必要 単位数
124 単位 以上	共通教育 科目	40	言語教育科目_英語科目（必修）	24
			共通教養科目	8
			学部専門入門科目(必修)	8
			言語教育科目および共通教養科目	—
	ST専門 教育科目	62	観光学分野科目	10
			持続可能な社会分野科目	10
			アカデミック・スキル科目(必修)	6
			オフキャンパス・プログラム科目	2
			卒業プロジェクト・キャップストーン（選択必修）	2
	他学部専門 教育科目	0		
	要卒集計外 科目	0		

- 次の科目から、2単位以上修得することが必要です。

科目名	単位	配当セメスター (※1)	登録方法
専門実習	2	1セメスター	学生が登録（※2）
フィールド・スタディ	2	1-7セメスター	大学が登録（※3）
専門インターンシップ	2	3-7セメスター	大学が登録（※4）

※1 配当セメスター以上であれば、受講登録可能

※2「専門実習」について

- 授業や実習の実施時期は、各セメスター授業期間中の週末や水曜日の夕方を想定（詳細はシラバス要確認）
- 受講登録上限単位数に含まれる

※3「フィールド・スタディ」について

- [Off-Campus Program](#)のサイトよりSTの「フィールド・スタディ」を確認後、応募 → 事前選考を基に大学が登録

※4「専門インターンシップ」について

- [インターンシップのウェブサイト](#)で内容を確認後、応募

No.	要件
1	少なくとも4年間に在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

卒業要件11: 最終成果科目を2単位以上修得していること

合計	科目分野	小計	科目分野	JST 必要 単位 数
124 単位 以上	共通教育 科目	40	言語教育科目_英語科目（必修）	24
			共通教養科目	8
			学部専門入門科目(必修)	8
			言語教育科目および共通教養科目	—
	ST専門 教育科目	62	観光学分野科目	10
			持続可能な社会分野科目	10
			アカデミック・スキル科目(必修)	6
			オフキャンパス・プログラム科目	2
			卒業プロジェクト・キャップストーン（選択必修）	2
	他学部専門 教育科目	0		
	要卒集計外 科目	0		

- 次の科目から、いずれかの単位を修得することが必要です。

科目名	単位	配当セメスター (※1)	登録方法
卒業プロジェクト	4	7セメスター	大学が登録 (※2)
キャップストーン	2	7セメスター	学生が登録

※1 配当セメスター以上であれば、受講登録可能
※2 事前選考を基に、大学が登録を行います。

- 「卒業プロジェクト」を履修するには、「卒業研究」の単位を修得していることが必要です。

No.	要件
1	少なくとも4年間に在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	共通教養科目のうち必修科目8単位を修得していること
7	アカデミック・スキル科目のうち必修科目6単位を修得していること
8	観光学分野科目を5科目10単位以上修得していること
9	持続可能な社会分野科目を5科目10単位以上修得していること
10	オフキャンパス・プログラム科目を2単位以上修得していること
11	演習・最終成果科目を2単位以上修得していること

日本語基準国内学生のみ卒業要件

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部科目)を
20単位以上修得することが卒業要件の1つ

トラック	英語開講科目の受講条件
スタンダードトラック (JST)	「英語中級A・B」が単位修得済み、もしくは、履修免除されていること。
アドバンストラック (JAT)	特別な条件なく、第1セメスターから英語開講科目の登録が可能。

- 言語教育科目（英語科目やAP言語）や両言語開講科目（E/J）は、英語開講科目として認められません。
- 日本語基準国際学生は、この要件を満たす必要はありません。**

- ▶ 「日本語基準国内学生」は英語開講科目（反対言語）20単位以上の修得が卒業要件になります。

＜自分は日本語基準か英語基準か？＞

- 出願時に選択した基準言語を確認してください

＜自分は国内学生か国際学生か？＞

- 日本国籍保持者、留学ビザ以外の在留資格保持者は「**国内学生**」です
- 「留学」ビザ保持者は「**国際学生**」です

休憩



2-1.受講登録とは

▶ 受講登録とは？

- 各自が受講しようとする授業科目を登録する手続きで、その意思表示をすること。
- 履修計画を決めるうえで最も重要な手続きである。
- 授業の受講、単位の修得および卒業には欠かすことのできない作業。

**受講の意思なく登録だけをしておくことは、本当に学修したい人の妨げになります。
絶対に行わないでください。**

▶ 回生によって、基礎的な科目から順に設置されています

各科目は基礎的な科目から順に、1回生向け、2回生向け…と配置されています。

自身が重点的に学修したい分野をよく考えて、履修する科目の**配当セメスター**、**科目分野**、**科目の前提科目**、**科目の履修条件**などを参考に、系統的な履修を心がけてください。

▶ 登録上限単位数

回生	1 回生		2 回生		3 回生		4 回生 以上	
semester	1	2	3	4	5	6	7	8 以上
通常学生	18	18	20	20	20	20	24	24

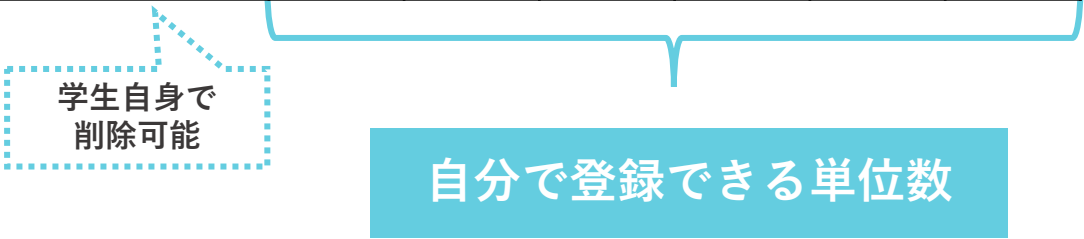
新入生のみなさんが
2026年度秋semesterに登録できる単位数

(単位)

- 各semesterで受講登録できる単位数には上限があります。
- 上限単位数には、大学が登録する単位も含まれます。
- 各semesterで必ず登録しなければならない「最低単位数」はありません。
- 奨学金や各種プログラムに申請するためには、必要な修得単位数が設けられている場合があります。スチューデント・オフィスへお問い合わせください。

▼ST-J（必修英語科目がある場合） (単位)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
英語A				英語B		SSW		MCW		情報 リテラシー		1	2	3	4	5	6



▼ST-J（必修英語科目がすべて免除の場合） (単位)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
SSW		MCW		情報 リテラシー		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12



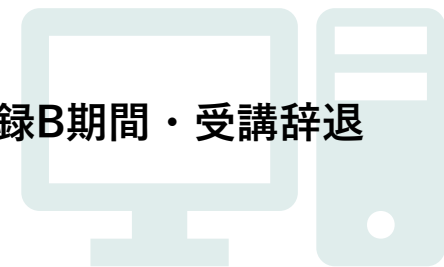
※赤字の科目は、卒業までに必ず単位修得しなければならない科目です。
不合格の場合は、次のセメスターも大学が登録をし続けます。

▶ 大学が登録する共通教養科目

	スチューデントサクセス ワークショップ (SSW)	多文化協働 ワークショップ (MCW)	情報リテラシー
登録方法	大学が登録 ※削除不可	大学が登録 ※削除不可	大学が登録 ※削除可能
登録時期 *秋入学生	1 セメスター	1 セメスター	1 セメスター

「情報リテラシー」について

- 1セメスター生のみ履修可能
- オンデマンド開講（録画した映像を学生が好きなタイミングで見て学修するスタイル）
- シラバスで到達レベルを確認した上で履修不要と判断すれば、学生自身で削除可能（先着登録B期間・受講辞退期間1でのみ削除可）



2-2.受講登録期間

1セメスターの時のみ、【事前申請期間2】、【先着登録B期間】、【先着登録C期間】の3回です。

※在学生のみ

秋セメスター（1セメスター目）

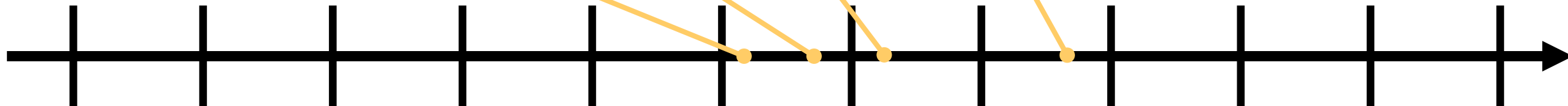
事前申請期間1
抽選登録期間
先着登録A期間

事前申請
期間2

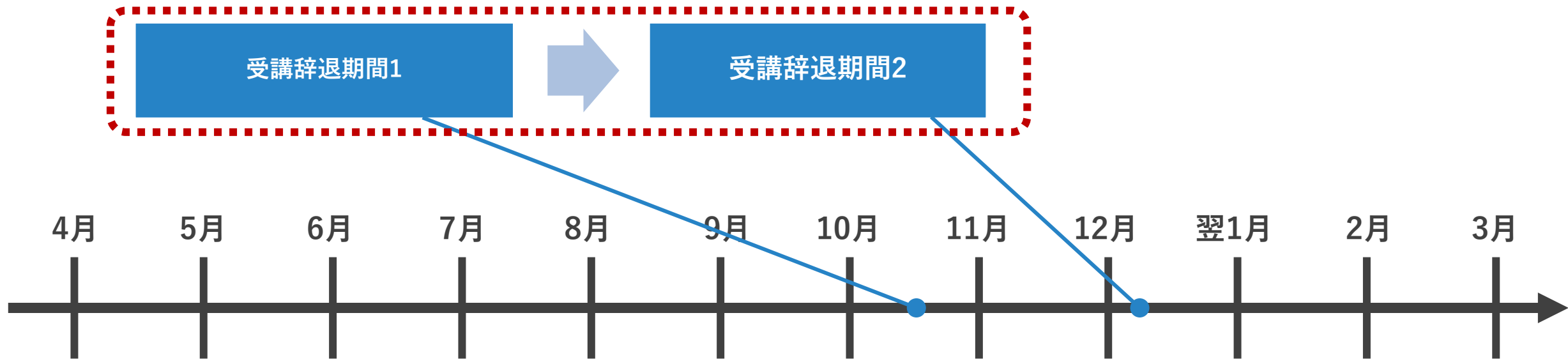
先着登録B
期間

先着登録C
期間

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 翌1月 2月 3月



【受講辞退期間1】、【受講辞退期間2】の2回です。





事前申請期間 2	対象	登録可能時間
	新入生 / 再入学生/ 交換留学生等（新規）	9月25日（金）12:00～9月27日（日）12:00

開講時期	登録/取消
semester科目	申請可能
第1クォーター科目	
第2クォーター科目	
セッション科目	

- 事前申請対象の科目を申請できます。
- 事前申請して登録された科目は、取消ができません。
- 科目一覧など詳細は、
[Academic Information > 第4章 受講登録 > 8. 大学の承認を要する科目の申請（事前申請）について](#)を確認してください。



先着登録B期間 10月2日（金）	対象	開始時刻	終了時刻
	新入生 / 再入学生 / 交換留学生等（新規）	09:00	16:00
	全学生	12:00	16:00

開講時期	登録/取消
セメスター科目	登録 / 取消 可能
第1クォーター科目	
第2クォーター科目	
セッション科目	

- 先着登録B期間後に残定員がある科目・クラスは、先着登録C期間に全学部の学生が登録可能です。（第2クォーター科目・セッション科目のみ）
- 他学部の科目は、原則、2回生（3セメスター）から登録可能です。



先着登録C期間 11月26日（木）	対象	開始時刻	終了時刻
	全学生	09:00	16:00

開講時期	登録/取消
semester科目	変更不可
第1クォーター科目	
第2クォーター科目	登録 / 取消 可能
セッション科目	

- 第2クォーター科目・セッション科目は、残定員のある科目のみ登録可能です。（semester科目・第1クォーター科目は変更不可）
- 先着登録C期間終了後は、受講辞退期間2で第2クォーター科目・セッション科目のみ取消が可能です。



受講辞退期間 1 10月13日（火）	対象	開始時刻	終了時刻
	全学生	9:00	16:00

開講時期	登録/取消
セメスター科目	取消のみ可能 ※大学登録・事前申請・ 抽選登録の科目は 取消不可
第1クォーター科目	
第2クォーター科目	
セッション科目	

- 「受講辞退期間 1」は受講登録科目の削除しかできないため、誤って削除した受講登録を元に戻すことはできません。慎重に提出を行ってください



受講辞退期間2 12月7日（月）	対象	開始時刻	終了時刻
	全学生	9:00	16:00

開講時期	登録/取消
セメスター科目	修正不可
第 1 クォーター科目	
第 2 クォーター科目	取消のみ可能 ※大学登録・事前申請・ 抽選登録の科目は 取消不可
セッション科目	

- 第2クォーター科目・セッション科目は、取消のみ可能です。
（セメスター科目・第1クォーター科目は修正不可）
- 「受講辞退期間 2」は受講登録科目の削除しかできないため、誤って削除した受講登録を元に戻すことはできません。
慎重に提出を行ってください。
- 受講辞退期間 2 終了後は、いかなる理由であっても一切の変更ができません。

期間	セメスター 科目	第1クォーター 科目	第2クォーター 科目	セッション 科目
先着登録A期間 ※在学生のみ	登録 / 取消	登録 / 取消	登録 / 取消	登録 / 取消
事前申請期間 2	申請	申請	申請	申請
先着登録B期間	登録 / 取消	登録 / 取消	登録 / 取消	登録 / 取消
受講辞退期間 1	<u>取消のみ</u>	<u>取消のみ</u>	<u>取消のみ</u>	<u>取消のみ</u>
先着登録C期間	<u>修正不可</u>	<u>修正不可</u>	登録 / 取消	登録 / 取消
受講辞退期間 2	<u>修正不可</u>	<u>修正不可</u>	<u>取消のみ</u>	<u>取消のみ</u>

POINT – 考え方-



- ▶ まだ始まっていない科目
登録・取消ともに可能
- ▶ 既に授業が始まった科目
取消のみ可能
- ▶ 既に授業が半分過ぎている科目・終了した科目
登録・取消ともに不可

受講登録スケジュール ▶

受講登録期間	日時
事前申請期間 2	9月25日（金） 12:00 ～ 9月27日（日） 12:00
先着登録B期間	10月2日（金） 09:00 ～ 16:00
受講辞退期間 1	10月13日（火） 09:00 ～ 16:00
先着登録C期間	11月26日（木） 09:00 ～ 16:00
受講辞退期間 2	12月7日（月） 09:00 ～ 16:00

- 受講登録は自宅やAPハウス等、学内学外問わずインターネットがつながる場所で、行うことが可能です。
- 自分の端末がまだ準備できていない新入生は、先着登録B期間のみ開放PC教室を使用することができます。
なお、開放PC教室には限りがありますので、使用できない場合もあります。ご理解をお願いいたします。
- 開放PC教室はStudent Portalでお知らせします。



2-3. 受講登録に向けたワーク（宿題）

重要

受講登録ガイダンス

日時： 10月1日（木）

受講登録ガイダンスまでに配布した「履修計画シート」を作成してください。
ガイダンス当日は、このシートを使いながら、自身の時間割を考えていきます。

【目的】

- ・ 4年間の学びを意識した、計画的な受講登録のノウハウを理解する。
- ・ 受講登録をする際のステップや参照する資料を理解する。
- ・ ExcelやCAMPUS WEBの使い方を理解する。
- ・ 2セメスター以降、1人で受講登録をできるようになる。

STEP 1： 4年間での学びを考えてみる

APUでどんなことを学びたいですか？ 今どんなことに興味がありますか？

将来どんな仕事をしてみたいですか？

なんとなく思っていることで構いません。思いついたことを書いてみましょう。

例：英語を使った仕事がしたい / メディアに興味がある / 国際関係が気になる /
マーケティングを中心に学びたい / SDGsに関心がある / 日本語を教えたい …

2023カリキュラム学生用

受講登録ガイダンスに向けて（履修計画シート）

受講登録とは、各自が受講する授業を登録する手続まで、その意思表示をすることです。履修計画を決めるうえで最も重要な手続であり、授業の受講、単位の修得および卒業に欠かすことはできません。受講登録は、セメスターごとに行います。

「受講登録ガイダンス」では、実際に科目一覧やシラバスを見ながら自分の希望する時間割を組んでもらいます。まずは、時間割を考える際のポイントを理解することが重要であるため、本シート【STEP 1～3】を終了したうえで、受講登録ガイダンスへ参加してください。

受講登録ガイダンス当日は、必ずこのシートを記入したうえで参加してください。

STEP 1： 4年間での学びを考えてみる

APUでどんなことを学びたいですか？ 今どんなことに興味がありますか？ 将来どんな仕事をしてみたいですか？
ふんわり思っていること、なんとなく思っていることで構いません。思いついたことを入力してください。

例：英語を使った仕事がしたい / 観光系の仕事に就きたい / 国際関係が気になる / マーケティングを中心に学びたい / SDGsに関心がある / 日本語を教えたい などなど…

STEP 2： 学びたい科目・興味のある科目を見つける

STEP 1で書いた内容は何かを参照しながら、カリキュラム図や科目一覧を見て、気になる科目名をワークシート②に記入してみましょう。カリキュラム図・科目一覧には、4年間で学べる科目が掲載されています。

- カリキュラム図：
専門教育科目については、自身が所属する年度の科目のみ掲載しています。1年生と記載されている枠にある科目からピックアップしましょう。
- 科目一覧：
自身の学部以外の専門教育科目（他学部科目）も掲載しています。「担当セメスター」が「1」と記載されている科目からピックアップしましょう。

例）
メディアに興味がある：メディア学入門、日本のポピュラーカルチャー……
国際関係が気になる：国際関係論入門、比較政治学入門、地域研究入門……

STEP 3： シラバスで授業内容を確認する

STEP 2でリストアップした授業でどのようなことが学べるかを調べてみましょう。

科目名だけではどのような内容を学ぶのか、授業はどのような風に行われるのかわかりません。「シラバス」を参照し、自身が学びたい内容を確認しましょう。授業内容や成績評価の方法をノート等に簡単にまとめておくとな後から見返せます。

-----ワークは以上です-----

STEP 4： 受講登録ガイダンスに参加する

本シートを揃えたうえで、受講登録ガイダンスに参加してください。当日は、STEP 3までの内容を踏まえて、今セメスターに取りたい科目が本当に受講登録できるかどうかを確認し、一緒に時間割を組んでいます。

STEP 2: 学びたい科目・興味のある科目を見つける

STEP 1 と繋がる科目は何かも意識しながら、**カリキュラム図**や**科目一覧**を見て、気になる科目名を裏面の表に書き出してみましょう。

カリキュラム図・科目一覧 には、4年間で学べる科目が掲載されています。

ST 2023 カリキュラム図



ST 2023 科目一覧



STEP 3: STEP 2 で書き出した科目の授業内容を確認する

科目名だけでは何を学ぶのかは分かりません。

授業内容・計画・成績評価方法とが書かれた「シラバス」を確認しておきましょう。

シラバス



● ST 2023カリキュラム 適用学生 記入用紙			
履修したい科目、気になる科目			
共通教育科目	英語	英語・英語 (ST)	※ アドバンスメントテストの結果によって、初級A/B→準上級A/Bは大学が登録します。それ以外を書き出しましょう。 ※ 英語基礎学生は登録できません。
		英語・英語 (AT)	※ アドバンスメントテストの結果によって、上級1A/1B→上級2A/2Bは大学が登録します。それ以外を書き出しましょう。 ※ 英語基礎学生は登録可能ですが、一部条件あり。
		日本語	※ アドバンスメントテストの結果によって、初級1・2・3→中級は大学が登録します。それ以外を書き出しましょう。 ※ 日本語基礎学生は登録できません。
	Aの資格		※ 履修を希望する資格が登録できないこと。 ※ 日本語基礎学生は「英語初級A・B」、英語基礎学生は「日本語初級1・2・3」を単位修得済み、もしくは履修免除済みであること。
		共通	
	共通教育科目	APUリサーチ	
		学部専門入門	
		世界市民基礎	
S T 専門教育科目	電気学分野科目	電気学	※ 1回生で履修できる科目はありません。2回生（3セメスター）から登録可能です。2回生以上で履修したい科目があれば、書き出しましょう。
		電気産業	※ 1回生で履修できる科目はありません。2回生（3セメスター）から登録可能です。2回生以上で履修したい科目があれば、書き出しましょう。
		ホスピタリティ産業	※ 1回生で履修できる科目はありません。2回生（3セメスター）から登録可能です。2回生以上で履修したい科目があれば、書き出しましょう。
	持続可能な社会分野科目	環境学	
		資源マネジメント	
		国際関係	※ 1回生で履修できる科目はありません。2回生（3セメスター）から登録可能です。2回生以上で履修したい科目があれば、書き出しましょう。
	学部共通科目	地域づくり	
		社会企業	
		データサイエンスと情報システム	
	アカデミック・スキル科目	特設履修	
		アカデミック・スキル科目	
		オフキャンパス・プログラム科目	
他学部 (APS / APM)	演習科目		※ 3回生（5セメスター）から登録可能です。
			※ 4回生（7セメスター）から登録可能です。
			※ 1回生の間は履修できません。2回生（3セメスター）の【8期間】から登録可能です。2回生以上で履修したい科目があれば、書き出しましょう。

1. 復習も兼ねて、次の資料を読みましょう

次の資料を確認し、卒業要件への理解を深めましょう。

WEBサイト
(Academic Information) →

<ウェブサイトの使い方>から確認
しましょう！

本ガイダンス資料 →

よくある質問
(Academic Information) →

補足資料（次スライド）

2. ワークシートに取り組みましょう

「履修計画シート」を記入したうえで、「受講登録ガイダンス」に参加しましょう。

3. 受講登録ガイダンスに必ず参加しましょう

上記1・2を完了し、「受講登録ガイダンス」に参加してください。

日時： 10月1日（木）

持物： 自分のノートパソコン、記入済みのワークシート、筆記用具



2-4. その他

休講・補講

- ・ 教員の体調不良、気象条件などによって、授業が休講になる場合があります。
- ・ 休講した場合は補講日に補講があります。（学年暦で「補講日」となっている日は空けておきましょう）
- ・ 休講および補講が発生した場合は、[Student Portal](#)でお知らせします。

教員との連絡

- ・ 大学では基本的に、教員と直接コミュニケーションを取ることになります。（質問や授業欠席の連絡など）
- ・ 授業に関する質問や疑問は、以下を利用して教員に尋ねましょう。
 - － **授業の前後に教室で先生に相談を行う**
 - － **メールで質問をする**（連絡先はシラバスやオフィスアワーのページ、授業内で確認）
 - － **オフィスアワーを利用する**（研究室を訪ねて相談できる時間です。[オフィスアワーのページ](#)で時間を確認）
- ・ 非常勤の先生は研究室がありません。メールまたは授業内で尋ねるようにしましょう。

注 意

- ・ メール連絡の際は、**①学籍番号 ②氏名 ③相談・質問内容** を必ず記載してください。
- ・ 大学や教員へ連絡する際は、**自身のAPUメール（@apu.ac.jp）**を必ず使用してください。



補足資料



ウェブサイト / ウェブ掲載資料

学部ごとの卒業要件や、学部共通の科目（言語科目等）、学修に必要な情報をすべて記載しています。



シラバス

教員が授業の計画を学生に伝えるためのものです。授業内容や成績評価等大切な情報を記載しています。



科目一覧

受講登録をする際に重要となる配当セメスターや履修条件を記載しています。
※セメスターによっては開講されない科目も含まれます。



授業時間割

そのセメスターで開講される授業の曜日・時限・教室等を記載しています。記載のない科目はそのセメスターで開講されません。

1. 大学が登録する科目の時間割を確認する

- ・ [CAMPUS WEB](#)「履修状況確認」の「科目一覧」で登録されている科目の授業コードを確認し、アカデミック・インフォメーションのWebサイト「[第2章](#)」の「[2. 時間割](#)」と照合して、自分の大学登録科目の曜日時限を確認してください。（大学が登録する科目の曜日・時限を変更することはできません。）

英語のプレスメント結果も同日時にCAMPUSWEBで発表されます。

2. シラバス・科目一覧・授業時間割を確認する（Academic Informationウェブサイト）

- ・ 空いている曜日・時限で履修したい科目の情報を、シラバス・科目一覧・授業時間割で調べてください。（※必ず自身のカリキュラム情報を確認すること）
- ・ シラバス：授業内容や成績評価、履修の目安等に注目しながら、履修したい科目を考えてください。
- ・ 科目一覧：配当セメスター、前提科目、履修制限を確認し、興味のある科目が履修可能か確認してください。
- ・ 授業時間割：そのセメスターに開講されるかを確認してください。授業時間割が掲載されていない科目は、そのセメスターに開講されません。

3. 時間割（案）を作成する

- ・ 1，2を基に、時間割の案を作成してください。
- ・ 受講登録当日、希望する科目を登録できなかった場合に備えて、時間割のプランは複数考えることを推奨します。

4. 受講登録日に、受講登録をおこなう

- ・ [CAMPUS WEB](#)から受講登録をおこなってください。

- 各学部の卒業要件の詳細は、ウェブサイト にすべて記載しています。自身が所属する学部の情報を確認してください。
- 卒業要件や科目一覧はカリキュラム別に掲載しているので、自身に適用されるカリキュラムの情報を確認してください。

各学部のカリキュラムと卒業要件

各学部のカリキュラム、卒業要件の詳細は以下から確認してください。

第8章 アジア太平洋学部 APSの人材育成目的や卒業要件について 自身のカリキュラムを確認してください	第9章 国際経営学部 APMの人材育成目的や卒業要件について 自身のカリキュラムを確認してください	第10章 サステナビリティ観光学部 STの人材育成目的や卒業要件について
1. カリキュラムとは 2. アジア太平洋学部について 3. 卒業要件・学修分野 4. カリキュラム図・科目一覧 5. 共通教育科目（言語教育科目） 6. 共通教育科目（共通教養科目） 7. APS専門教育科目 8. オナーズ・プログラム	1. カリキュラムとは 2. 国際経営学部について 3. 卒業要件・学修分野 4. カリキュラム図・科目一覧 5. 共通教育科目（言語教育科目） 6. 共通教育科目（共通教養科目） 7. APM専門教育科目 8. APM必修科目反対言語履修	1. カリキュラムとは 2. サステナビリティ観光学部について 3. 卒業要件 4. カリキュラム図・科目一覧 5. 共通教育科目（言語教育科目） 6. 共通教育科目（共通教養科目） 7. ST専門教育科目

ウェブサイトを見る



▶ シラバスとは？

- 教員が授業の計画を学生に伝えるためのものです。
- 授業概要、到達目標、成績評価の方法、学生への要望事項
など、授業に関する基本的で重要な情報が載っています。
- Academic Information ウェブサイトから閲覧できます。
- 受講する科目を決める際に、必ず確認してください。

シラバスの記載事項



- 科目名・クラス名
- 開講セメスター・曜日時限
- 授業形態
- 担当教員名
- 履修の目安
- 授業概要（毎回の授業）
- 到達目標
- 成績評価方法
- 学生への要望事項
- テキスト・参考文献
- 教員との連絡方法 etc…

シラバスを見る →

▶ アクセス方法

Academic Informationウェブサイト ≫ 第2章 授業関連・シラバス ≫ 1. シラバス ≫ APU シラバス



検索画面


APU

[ホーム](#)

言語/Language
 日本語/Japanese

 シラバス検索

フリーワードによる検索が可能です。科目名や担当教員名、興味のある単語を入れて検索ができます。単語と単語の間にスペースを入れると複数の条件で検索もできます。(例:「アメリカ 法律」「憲法 田中」など) 教員名で検索する時は、姓と名の間にスペースを入れてください。
2025年度以前のシラバスを検索する場合は、学部や研究科を指定せず、キーワード等を用いて検索してください。

1ページに表示する結果数
 10

検索キーワード※次の記号が含まれるとエラーが発生する場合があります: ?,*,(,),\,,"

 授業コード・科目名・教員名・関連する単語など

学部・研究科 (開講学部)
 すべて

開講年度
 2025

開講セメスター
 すべて

開講曜日・時
 限
 ☐ 日曜日
 ☐ 月曜日
 ☐ 火曜日
 ☐ 水曜日
 ☐ 木曜日
 ☐ 金曜日
 ☐ 土曜日

- 開講学部や開講年度、開講セメスターを指定して調べることができます。
- 科目名や教員で検索する際は、一言一句間違いなく入力してください。
- 正確に教員名や科目名を入れるために、授業時間割や科目一覧のExcelから教員名や科目名をコピー&ペーストすることを推奨します。

シラバスの画面

授業科目名	科目ナンバー	属性	年度	シスター	開講曜日・時
10440:アジア太平洋の言語(JA)	[23]-[LIB]-[APU]-1,[17]-[LIB]-[GCF]-1		2025	春 semester	月5

受講する上での注意点

不正行為（カンニング、剽窃等）は自ら学習する権利を放棄し、APUで学ぶ資格を失う行為と見做され、Academic misconduct (cheating, plagiarism, etc.) during an examination amounts to an abandonment of the right to study at APU. Academic misconduct is subject to severe punishment.

必修科目など一部の科目を除き、履修する科目を選択するにあたり、当該科目における学びの内容、授業手法や設計方法などを踏まえ、参考とする情報の一つとして活用することを目的に授業評価アンケートの公表を行っています。

With the exception of some courses, such as required subjects, we publish the class Evaluation Survey Results to give students information about course content, teaching methods, course design, and other items on reference when choosing their courses.

URL https://en.apu.ac.jp/academic/class_info/class_evaluation_survey/

◆ 科目ナンバー

自身のカリキュラムが入っていれば、受講対象です。

[23]：2023カリキュラムの科目

[17]：2017カリキュラムの科目

*カリキュラムが表示されていたとしても、受講可能かどうかは、科目一覧で確認してください。

*2011カリキュラムの科目の場合は、空白です。

講義分野（講義内容に関するキーワード）

言語

Language

履修の目安

1. アジア太平洋地域の言語や言語学に興味がある学生を対象とする。なお、本科目のあとに『言語と社会』を履修することにより、言語学の基本的な考え方や知識を生かしながら、社会言語学について系統的に学習することができる。

2. 日本語で1千字程度のエッセイが執筆できる能力が必要。

3. 授業時間中に発言を求めることがある。なお、本科目ではグループワークや学生のプレゼンテーションは行わない。

授業概要

1. 言語学全体を網羅する教科書を用いて、言語学の基礎知識を学ぶ。

2. 本学の複言語環境を生かしながら講義を進める。

3. また、言語学の

◆ 履修の目安

授業を受けるにあたって、どのような知識が必要か、履修していることが望ましい科目などが記載されています。

◆ 成績評価方法

評価方法のほか、出席に関する注意事項や提出物、レポートや試験のことが記載されています。

成績評価方法

種別	割合(%)	評価基準等
成績評価方法備考		
聴解試験（20点）聴解問題（音声の聞き取り、国際音声字母による表記）		
期末試験（50点）講義内容をもとに出題（短文記述を中心として、多項選択式問題も数題含む）		
課題（30点）レポート提出および講義中や講義後の「気づきの点」提出		

多文化協働学習の実践方法

- 1. 受講生は、自分の母語とは異なる言語についてのエッセイを執筆することにより、他の言語の母語話者にインタビューを行ったり、自己の学習経験を内省したり、キャンパス環境を生かした言語の学びあいを実践することができる。
- 2. なお、期末試験にはAPUが提供する8言語の特徴を問う問題を含める。

授業担当教員の業務経験

科目ナンバリングの詳細を見る ➡

▶ 科目ナンバリング

カリキュラムの中での科目の位置づけやカリキュラムの体系性を明示する仕組みです。
シラバス上に記載があるので、系統的な履修計画を立てる際の参考情報として利用してください。

授業科目名	科目ナンバー	授業 属性	開講年 度	開講セ メスタ ー	開講曜 日・時限	学部・研究科 (開講学部)	学部・研究科 (他学部開講)	全担当 教員	単 位 数
10571:基礎数学 (JC)\$10757:基礎数学(JC)	[23]-[LIB]-[MSG]-1, [17]-[M]-[REQ]-1		2025	春セメ スター	木3			高妻 倫太郎	2



例	カリキュラム	科目分野	学修分野	グレード番号
科目ナンバリング	23 -	LIB -	MSG -	1
意味	23カリキュラム	教養科目	学部専門入門分野	1回生向け

▶ 科目一覧とは？

- 各科目を履修する際の条件が記載されています。
その条件を満たしていない場合は、受講登録できません。
- 掲載されている科目は、毎セメスター開講される
とは限りません。
- 開講される科目の詳細は、セメスターごとに公開
されるシラバスや時間割で確認してください。

科目一覧の記載事項



- 科目名
- 単位数
- 配当セメスター
- 前提科目
- 複数回受講できる科目
- 履修制限
- 学修分野
- 単位集計分野 etc…

科目一覧を見る →

▶ アクセス方法

Academic Information ウェブサイト ≫ 第10章 サステナビリティ観光学部 ≫ 4. カリキュラム図・科目一覧 ≫
ST 2023カリキュラム科目一覧

第10章 サステナビリティ観光学部

STの人材育成目的や卒業要件について

- 1. カリキュラムとは >
- 2. サステナビリティ観光学部について >
- 3. 卒業要件 >
- 4. カリキュラム図・科目一覧 >
- 5. 共通教育科目（言語教育科目） +
- 6. 共通教育科目（共通教養科目） +
- 7. ST専門教育科目 +



第10章 サステナビリティ観光学部 |

4. カリキュラム図・科目一覧

Share on: |

23 2023カリキュラム

・2023年度以降に新入学生（1セメスター回生）として入学した学生

カリキュラム図

[ST 2023 カリキュラム図](#)

科目一覧

ST 2023カリキュラム科目一覧（Excel）

科目一覧は、各科目に設定されている科目コードや、修得した単位が集計される科目分野などの情報が記載されています。
掲載されている科目は、毎セメスター開講されるとは限りません。
開講される科目の詳細は、セメスターごとに公開されるシラバスや時間割で確認してください。

[ST 2023カリキュラム科目一覧](#)

[ST 2023カリキュラム単位認定科目一覧](#)

サンプル

科目名 Subject Name	配当セメ スター Sem	前提科目JST Prerequisite Subjects for JST	前提科目JAT Prerequisite Subjects for JAT	前提科目E Prerequisite Subjects for E	履修制限 Course Registration
中国語Ⅱ Chinese II	1	・010180 中国語Ⅰ Chinese I ・011100 英語初級 A Elementary English A ・011101 英語初級B Elementary English B	・010180 中国語Ⅰ Chinese I	・010081 日本語初 級Ⅰ Japanese Foundation Course I ・010091 日本語初 級Ⅱ Japanese Foundation Course II ・010092 日本語初 級Ⅲ Japanese Foundation Course III ・010180 中国語Ⅰ Chinese I	
日本語プロジェクトF Japanese Project F	1	・010103 日本語上 級 Advanced Japanese	・010103 日本語上 級 Advanced Japanese	・010103 日本語上 級 Advanced Japanese	
日本語・日本社会 Language and Social Topics in Japan	1	・010103 日本語上 級 Advanced Japanese	・010103 日本語上 級 Advanced Japanese	・010103 日本語上 級 Advanced Japanese	
会計学Ⅱ Accounting II	3	・030571 会計学Ⅰ Accounting I	・030571 会計学Ⅰ Accounting I	・030571 会計学Ⅰ Accounting I	B期間から Available from Period B

※画像はサンプルです。正しくはST2023カリキュラムの科目一覧を見てください。

特にチェックすべきPOINT

【配当セメスター】

受講登録ができるようになるセメスターです。
配当セメスター以上であれば受講登録できます。

【前提科目】

その科目を履修するために単位修得しておく必要がある科目
です。定められた「前提科目」を修得していない場合、配当
セメスターの条件を満たしていても受講登録できません。
JST/JAT/E 別に前提科目が異なります。

【履修制限】

その科目を受講登録するときの制限です。
大学が登録することや、受講登録できる期間、言語基準に
よっての制限が記載されています。

▶ 授業時間割とは？

- そのセメスターで開講される授業の曜日・時限・教室等を記載しています。
- 公開中の時間割に掲載されていない科目は、そのセメスターで開講されません。
※セッション科目の時間割は、別途告知します。
- 時間割には、右記のことが記載されているため、受講登録の前に必ず確認してください。

授業時間割記載事項



- 授業期間・曜日・時限
- 授業形態・教室・Zoom ID
- 講義名・授業コード
- 担当教員名
- 成績評価方法
- 言語
- 配当セメスター
- 分野 etc…

授業時間割を見る



▶ アクセス方法

Academic Information ウェブサイト ≫ 第2章 授業関連・シラバス ≫ 2. 授業時間割・教室変更 ≫
サステナビリティ観光学部（ST） ≫ 2023カリキュラム学生用 2026年度秋セメスター時間割



授業時間割

以下のページから、当該年度に開講される授業の時間割を確認できます。ご自
通常、当該年度（春セメスター・秋セメスター）の授業時間割は前年度の3月。

【留意事項】

- ・ 時間割とシラバスは年度途中で更新される場合があります。受講登録前には
- ・ 夏セッションの時間割は6月頃、冬セッションの時間割は12月頃に公開予定
- ・ 2026年度春セメスターの大学が登録する科目および事前申請科目について、
公開後は、CampusWebの「履修状況確認」から確認ができます。
- ・ [2026年度夏セッション時間割](#) (xlsx 2026/6/29更新)

アジア太平洋学部（APS）

国際経営学部（APM）

サステナビリティ観光学部（ST）

◎2023カリキュラム

- ① 2023年度以降に新入学生（1セメスター回生）として入学した学生
- ② 2024年度以降に2回生編・転入学生として入学した学生
- ③ 2025年度以降に3回生編・転入学生として入学した学生

2026年度春セメスター時間割

- ・ [2023STカリキュラム学生用 26Spring](#) (xlsx、2026/5/25更新)

2026年度秋セメスター時間割

- ・ [2023STカリキュラム学生用 26Fall](#) (xlsx、2026/5/1更新)

ST 2023カリキュラム学生用
2026年度秋セメスター時間割

授業時間割の見方

期間

開講される期間を記載

1

Zoom MTG ID / 教室

Online : Zoom IDの記載
In-Person(対面授業) : 教室の記載

2

In-Person or Online

授業形態 :
In-Person/OnDemand/Online

3

1	2	3					
期間/ Term	曜日/ Day of Week	時限/ Period	Zoom MTG ID	教室/ Classroom	In-Person or Online	授業コード/ Class code	講義名
1Q	火/Tue.	1		和心庵		02702	茶道
2Q	木/Thu.	1	333-333-333			02803	西洋哲学
Semester	月/Mon.	3		F204		03035	観光社会学
Session1	セッション /Session	T.B.A.		T.B.A.		02703	日本の伝統芸能

※時間割はサンプルです

言語

開講言語
J：日本語開講 E：英語開講
Es：英語開講としてみなす

4

配当
セメスター

履修できるようになるセメスター
新入生は「1」と記載されている科目のみ履修可能
数字以上のセメスターであれば、履修できます

5

分野

単が集計される科目分野
教養/Liberal Arts 言語/Language
専門/Major 他学部/Other College

6

Subject Name	担当教員	Instructor	4	5	6
			言語/ Lang.	配当セメスター / Semester	分野/ Field
Bridge Program EA	AAA AA	AAA AA	Es	1	教養/Liberal Arts
Pre-Intermediate English A	BBB BB	BBB BB		1	言語/Language
Pollution Prevention JA	CCC CC	CCC CC	J	3	他学部/ Other College
Introduction to Marketing EA	DDD DD	DDD DD	E	3	他学部/ Other College
Media and HistoryEA	EEE EE	EEE EE	E	3	専門/Major

これにてガイダンスは終了

次は全体での「質問タイム」です！



個別相談は…

10/1（木）10：00～ ST「受講登録ガイダンス・相談会」にて

